



クンドルニュース

Kyushu United Nations Depository Library

九州国連寄託図書館

◆◇注目の1冊◆◇

世界の人口を調べる本といえば・・・

State of World Population (世界人口白書)

<最新版>

State of World Population 2010

UNFPA, 2010 iv, 108p.

Sales No. E.10.III.H.1

ISBN 9780897149747

国連書架 A2

<インターネット>

全文を下記のサイトで見る事ができます(英文)

<http://www.unfpa.org/public/publications/swps>



<内容>

・人口問題に関連する様々な課題に焦点を当て、1978年から毎年発行。日本語版は1986年から発行。'09年版から(抄)の形になった。

・2010年版は、10年前に国連安全保障理事会で紛争・危機からの復興、平和構築に女性の力を活用しようと決議が採択されたが、その後どのように進展したか、国々の取り組みを紹介

<所蔵>

1992年版より英語版、日本語版を所蔵。

■災害と国連

日本にある国連の機関の一つに国連人道問題調整事務所(The Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: OCHA)があります。ここでは24時間体制で紛争や自然災害に対し、緊急人道支援の発動と調整をサポートする活動が行われています。

OCHAは、世界中の緊急事態を把握するために、国連災害評価チームを被災国に24時間以内に派遣し、情報を収集、ニーズを評価し、国際援助を調整します。インターネットを活用し、必要な信頼できる情報を迅速に提供するウェブサイト「リリーフウェブ(ReliefWeb)」を、ニューヨーク、ジュネーブ、神戸の3カ所から運営しています。

リリーフウェブでは、最新の被害・支援情報(英語)が日々更新されます。世界地図上には、世界で72時間以内になどどのような問題が起こったか表示され、瞬時に状況を知ることができます。

東日本大震災についても、2011年3月11日発生後の日本政府、各国政府、国際機関、研究機関、NGOが発表した情報や海外からの救援・援助の情報などが一元的にまとめられています。

<インターネット>

ReliefWeb : <http://reliefweb.int/>

OCHAリリーフウェブ神戸: <http://www.ochajapan.org/>

このほか、食糧、住宅、医療、教育、経済復興、インフラ整備、防災などについて約40の国連機関が広範な支援をしています。東日本大震災、中でも原子力発電所事故については、国際原子力機関(IAEA)、世界保健機関(WHO)、国連食糧農業機関(FAO)が専門家を派遣し、技術的に支援。放射能の健康や環境への影響、防護対策などの情報を発信しています。

<インターネット>

IAEA (英語) <http://www.iaea.org/index.html>

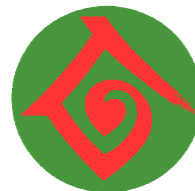
WHO (日本語) <http://www.who.or.jp/indexj.html>

FAO (英語) <http://www.fao.org/crisis/japan/en>

5月15日は、国際家族デー International Day of Families

国連は、世界中で家族に関連した問題についての意識を高めるために毎年5月15日を「国際家族デー」と1993年に決めました。

2011年のテーマは、“Confronting family poverty and social exclusion”(家族の貧困と社会的排除に立ち向かう)です。



国際家族年(1994年)および国際家族デーのマークです
